

カッコソウ協議会 通信

第2号

平成27年12月24日発行

■発行/カッコソウ協議会 ■事務局/桐生市役所環境課内(桐生市織姫町1番1号) ☎(0277)46-1111

❄️ 森林環境教育事業を開催 ❄️

今年5月から、ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業補助金を活用した事業を行っています。第2回から第4回までの観察会を紹介します。

🌿 第2回 森林と人々の暮らし

平成27年10月4日(日)9時~16時

参加者:25名

コース:観察の森・駐車場=(バス移動)⇒鳴神山(駒形登山口500m手前)⇒駒形登山口⇒神社下⇒

山頂⇒神社下=昼食・作業⇒駒形登山口⇒(バス移動)⇒観察の森・駐車場

主 体:NPO 法人鳴神の自然を守る会

初秋の鳴神山に登り、山頂近くの登山道に土留めの階段を設置しました。



(階段設置作業の様子)



(作業終了後の記念撮影)

🌿 第3回 森に暮らす動物たち

平成27年11月15日(日)10時~16時

参加者:19名

場 所:桐生自然観察の森園内

講 師:南 正人氏(麻布大学准教授)

シカの生態を20年にわたり研究している南先生から、シカの基本的な生態から最新の研究成果まで、分かりやすく教えていただきました。

午前中は室内レクチャーで、シカの基本的な生態、シカが持つ高い適応能力、温暖



化と狩猟人口の減少等によるシカの増加。さらに、シカによる農業被害と生態系への影響に加え、先生のグループが日本で初めて行ったシカの個体識別など、研究者ならではの興味深い話に、参加した皆さんは真剣に聞き入っていました。



(午後の野外観察)

午後の野外観察では、シカに食べられた草など、動物の痕跡を観察しながら、現在の森林

環境への影響の度合い、これから予測される森林の変化等についても話がありました。

🌿 第4回 豊かな大地が森をつくる

平成27年12月13日(日)10時~16時

参加者:16名

場 所:桐生自然観察の森レクチャールーム
桐生市梅田町各所

講 師:藤井 光男氏(日本地質学会会員)

桐生市の地質の第一人者である藤井光男氏を講師にお迎えし、“森を知るには、まずはその基盤となる地質を知ること重要ということで、地質の観察

会を実施しました。

午前中は、室内レクチャーでこの地域の成り立ちとして、吾妻山や鳴神山など、尾根の高い部分は、その地質が硬いチャートでできているため、結果的に風雨に侵食されずに残り、その周辺の低い丘陵部分は、やや柔らかい玄武岩でできていることなど、豊富なスライドで教えていただきました。午後は、バスに乗って梅田町 5 丁目の地質の観察ポイントに移動。あいにくの雨で、予定していたポイントを全て回ることはできませんでしたが、チャートや玄



高仁田沢の林道で観察

武岩、鍾乳洞など、この地域を代表する岩石について、実際に手に取ってその違いについ

て学ぶことができました。

桐生自然観察の森

カッコソウ苗移植作業

平成 27 年 11 月 22 日（日）13 時～15 時 30 分

参加者：観察の森友の会 12 名

小平サクラソウの会 4 名

移植数：苗 300 株、根ぶせ 300 本、芽ぶせ 220 本

小平サクラソウの会の移植地にある観察の森の

苗を、観察の森園内の移植地に移植しました。苗は、小平サクラソウの会の村田さんが前日に掘り起こしてくださいました。当日は多くの方が参加し、皆で移植作業を行いました。



(苗移植作業)

❄️ これからの行事予定 ❄️

“山の自然を「学ぶ」と題した当事業の最後の事業である講座を行います。カッコソウに関わる新しい情報等もありますので、皆さまの積極的なご参加をお待ちしています。地域の自然を学ぶ良い機会ですので、ぜひ、所属団体の皆さんとお誘い合わせでご参加ください。

🌿 講座 森林環境の豊かさとは？

～生物多様性の重要性～

本当の森林環境の豊かさとは何だろう？生き物の種としての多様性や遺伝子の多様性の重要性について学びます。また、カッコソウの遺伝子解析の最新研究結果などを交えながら、遺伝子の多様性の重要性等も学びます。

日 時：平成 28 年 1 月 31 日（日）10 時～15 時

場 所：桐生自然観察の森レクチャールーム

講 師：下田 綾子（東邦大学講師）

有馬玖瑠美（京都大学大学院）

カッコソウ「二題」

～～ 桐生信用金庫と連携 ～～

桐生市及び桐生商工会議所と三者で「包括的連携協定」を締結しました。その一環として、定期預金の利息を上乗せし、その上乗せ部分をカッコソウ協議会に寄附する「カッコソウ定期預金」を発売しました。

また、9月からカッコソウの保全について啓発するロビー展を各店舗巡回で行っています（来年5月まで）。

桐生信用金庫では、今年3月に桐生市及び桐生商工会議所と三者で「包括的連携協定」を締結しました。その一環として、定期預金の利息を上乗せし、その上乗せ部分をカッコソウ協議会に寄附する「カッコソウ定期預金」を発売しました。

カッコソウ売買事件

10月16日、カッコソウの売買に関わる「種の保存法」の違反容疑で、山野草販売店の男性を含む男女10人が書類送検されました。このことは、新聞等でも取り上げられ、皆さんもご承知かと思います。協議会としても、啓発等を行ってきた中でこの様な事件が起きたことはとても残念です。今後、一層啓発に努めるとともに、協議会としてできることを皆様と検討していきたいと考えています。